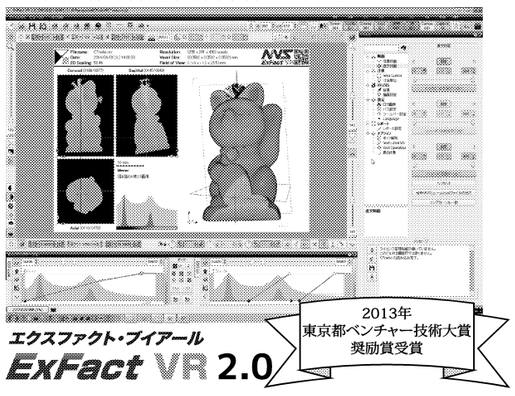
三次元画像の再配布と簡単再生を実現するソフトウェア



Beyond Software Technology
ソフトウェアのその先に
since 1997

NVS 日本ビジュアルサイエンス株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿6-26-2コーラルビル4階
TEL (03)5155-5561　http://www.nvs.co.jp/
FAX (03)5155-5560　info@nvs.co.jp

第26回中小企業 独自の技術磨き

市場拡大へデータを蓄積　高橋氏

能美　合成開口レーダーの市場は非常にニッチで、官公庁やその研究機関が運用しているだけでした。一般には合成開口レーダーのデータがどのように役に立つのか、あまり理解されていないのが現実だと思います。今回、従来より大幅なコストダウンができたので、民間企業、自治体、大学などでも使っていただけるようになりました。

また海外では日本ほど地図データが整備されていないのが現状ですので、ニーズは国内よりはるかに海外のほうがあります。ただ私どもの合成開口レーダーも貿易管理令対象品目のため、経済産業省の承認を得なければならないので、輸出はそう簡単ではありません。そのためレーダーそのものを売るのではなく、器材を持ち込んで現地で運用してもらうことも考えています。私どものレーダーは小型軽量なので機内に手荷物として持ち込み、現地で小型機をチャーターして運用すれば経費を大幅に削減できます。

もうひとつは市場起こしですね。特に合成開口レーダーは夜間でも、雲の上からでも、鮮明に撮れますから、地震や津波、火山噴火など自然災害が発生した時には夜明けを待たずに観測を行えます。今後は用途の研究も進めていきたいと思っています。

井水　楽しみな技術ですから、ぜひ広がっていくことを期待したいと思います。では続けて高橋さん、お願いいたします。

高橋　今回賞をいただいた製品はクーラント液の種類、分離除去しなければいけない粒子の大きさや材質に非常に左右されるため、納入前にあらかじめお客さまのラインごとに運転仕様を設定する必要があります。このため、なかなか海外の市場に持っていけないというのが現実の問題としてあります。今後は、できるだけ早い時期に、できるだけたくさんのデータを蓄積して、いくつかの代表的な仕様を規格品のような形で展開していきたいと考えています。あるいはカスタマイズが必要ないところまで技術をレベルアップするかです。

「フィルトレーションシステム　isBox」の応用分野は、現在、自動車や工作機械関連のフィルトレーションが中心ですが、フィルター市場全体からいくと15%くらいにすぎません。残りの85%は水処理とか化学などの市場が持っているということが言えると思います。それに向かってさらに技術力を上げていかなければいけないと思います。

井水　続きまして滝さん、これからの事業展開をお願いします。

滝　私どものソフトウエアは、3次元画像から得られた知見がモノづくりの現場や研究の最前線にいる人々にデータとして流通する「波及効果」を狙って開発いたしました。今回、こういったコンセプトもご評価いただけたのかなと認識しております。だからと言って、このソフトウエアがあっという間に広まって、当社が一気に拡大するようなことはあまり想定していません。私どもとしてはこれまで通り、専門化された分野で地道に愚直に事業に邁進するのみと考えています。

国際標準化は商品なり技術なりが普及期に至って皆が使うようになってきたから、それをどうにかしようというニーズから起こってくると思うのです。ニッチだった分野も、一般化してマスプロダクトになってしまったら、多くの新規参入や競争が起こり、それはもうベンチャーの立場でやっても仕方ない、不毛な事業領域なのかもしれません。むしろ人がやらないところ、新しいところに目を向けていかないと、私どものようなスタイルの会社が手がける意味が薄いような気がしています。

井水　次にマネジメント、経営という面からお話をうかがいます。岡野さん、お願いいたします。

岡野　品質管理システムの国際規格ISO9000シリーズの認証取得をテコに、社員の意識を変えていかなければならないと思っています。実は私、名古屋科学機器という会社も持っていますが、ここでは品質管理システムが社内の隅々まで浸透し、成功事例もたくさん出ています。これに対して岡野製作所は名古屋より5年早く導入したのに、いまだに定着していません。認証機関が名古屋科学機器は日本ガス機器検査協会の認証部門JIA－QAセンターで、岡野製作所はドイツのテュフラインランドの日本法人で、それぞれ認証機関の性格の違いもあるのでしょうが、やはり60年の歴史の中で、社員の意識として「それでいいじゃないの」という社風が身に付いてしまった。「こうやらなければあかんぞ」という躾を社員にしてこなかった。そういうところをきちんとできるようにISOを使っていかなければならないと思っています。

もうひとつは、チャレンジ精神が旺盛な企業に変えていくこと。我々の目標は海外市場ですが、それには大企業の3倍頑張らなければ勝てない、そのくらいの覚悟で挑戦しなければ難しい。そのために、きついこともあるかも知れませんが、それを恐れず社員には今まで以上の努力によって、ぜひ海外進出を実現したいと思います。

井水　人づくりというか、企業風土を改革して、チャレンジングな会社に変えていくという強い思いが分かりました。続いて中島さん、お願いいたします。

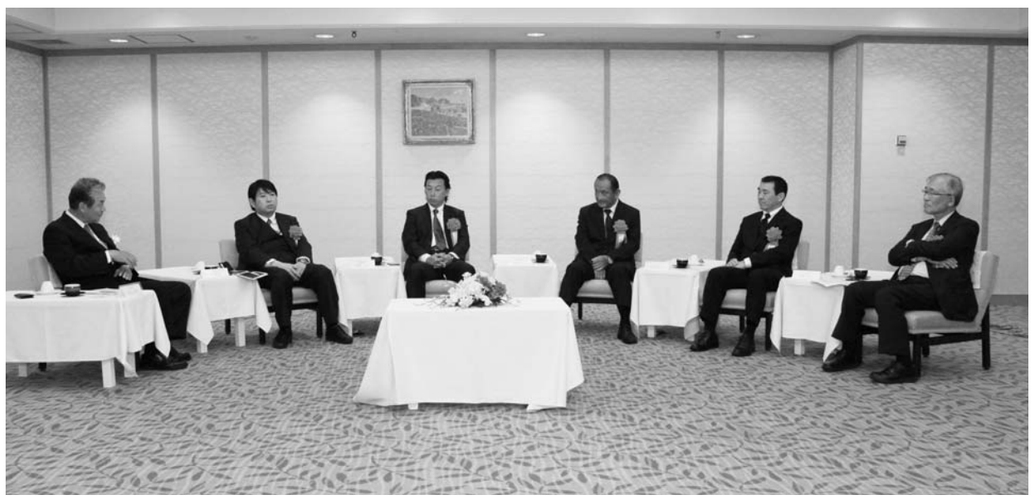
中島　ビジネス分野としては、映画・テレビ・コマーシャルなどのための機材のほか、視線計測や3次元の動作解析といって人間の動きを3次元データ化する装置もやっています。全く異種のこれらのビジネスを維持することで、できるだけリスクを分散していくという思想を持っています。自動車業界が不況のときは映画が、あるいは産業界が不況のときは大学・研究機関とか医療関係のマーケットがそれぞれ補完しあうというのが戦略です。

経営理念については、世界の科学技術の発展に貢献する、というのが社是として古くから伝わっておりまして、その部分は一生懸命やっていかなければいけないと考えています。

当社の社是においては、社員およびその家族の総体を〝ナックファミリー〟と呼んでいます。そして当社の仕事とは、このナックファミリーの幸福で豊かな生活を得るためであるのだという定義がなされています。これも大変難しいことではあるのですが、それを目指して頑張っていこうと思っています。

井水　社員を大切にというその思いは非常にすばらしいものだと思います。次に能美さん、お願いいたします。

ソフトウエア「先」を意識　滝氏



能美　当社は日々たゆまざる技術開発によって「社会の安全安心」「日本の技術力向上」「社員の物心両面へ幸福」に貢献することを企業理念としています。技術力をとても大事にしており、「専門は何ですか」と聞かれたとき、すぐ答えられることが大切と考えています。私どもが携わっている技術はレーダーの技術全般というアカデミックな理論から始まって、マイクロ波技術、アンテナ技術、デジタル回路設計、アナログ回路設計、ソフトウエア技術、それらのシステムまとめ技術と多岐にわたりますが、今、集まっている仲間でそれらを全てカバーしています。

9割を内製しているのが当社の強みです。合成開口レーダーに関しては「あそこに聞けば何とかなる」と言われる会社になりたいと思っています。自分で飛行機を操縦したり、海外で実験をしたり、社員皆がモノづくりを楽しみながら、技術者として豊かな生活を送れるように、これからも会社運営をやっていきたいと思っています。ただ、モノづくりを次の世代に伝えなければいけない。それが今、一番大きな課題です。

井水　仲間が集まって、楽しくモノづくりをしているイメージが浮かんできます。〝能美モデル〟が新しいビジネスモデルとして世の中に広がっていけばいいですね。続いて高橋さん、お願いいたします。

高橋　「industria」のブランドには日本の高度成長を支えてくれたモノづくりや職人さんらに感謝をするという思いが込められています。社会のためになるすばらしい技術や製品を生み出すだけでなく、その生み出したものを「industria」というブランドに洗練された形で広めることによって、最終的にモノづくりや職人さんらの社会的な地位の向上を図りたいと考えています。そしてモノづくりを、特に日本人の若い人らがあこがれるような職業にするのが「industria」ブランドの最大の使命です。

グローバル展開の基本ははっきりしていて、「日本で作って海外で売る」ということです。人件費の安い海外で生産して売るという展開ではなくて、国内の工場の雇用を守るため、もしくは工場の雇用を促進していくために販売先を増やす。その一つとして海外があると思っています。あくまでも「雇用を守るための危険分散」という位置付けで海外戦略を考えています。

それから、先ほど中島さんから「ファミリー」という話がありましたが、我々も顧客満足の向上と家族満足度の向上を第一に掲げています。今回の受賞は、まさにその家族満足度を向上するという意味で非常にありがたいと思っています。

井水　売るのは海外であってもあくまでモノづくりは国内でやり雇用を守る、本当に明確なポリシーですね。最後に滝さん、お願いいたします。

滝　とかく日本のソフトウエア産業は受託や人材派遣のような労働集約型の事業に傾注しがちな側面があるように思います。一方、当社は小さくても苦しくても、特定の技術や商品に立脚した仕事をしたいと考え、現在まで一貫してそういうスタンスでやってまいりました。

ソフトウエアは工業製品のように形を持ったものではないので、実体を持たないソフトウエアの産業が社会的に理解されにくいと感じることもしばしばです。しかし、自前で技術開発を行い、科学技術全般のノウハウに裏打ちされたソフトウエア企業は多くないので、1997年から18年間、事業を継続してきたことはスタッフ全員の自負となっています。

今年から名刺に「Beyond Software Technology」というキャッチフレーズを印刷しました。日本語にすると「ソフトウエアのその先に」です。方法として画像処理やソフトウエアを用いるにしましても、その先にお客さまごとに固有のニーズや目的があるはずで、ソフトウエアのその先に存在する社会的、先進的なテーマに常に目を向けた活動をしていきたいと考えている次第です。

井水　自社製品を持つことにこだわってそれを守り抜くという強い信念をお持ちになっている。これは立派なことだと思います。本日は皆さんから大変貴重なお話をうかがい、皆さんのような考えの方がたくさんいらっしゃれば日本のモノづくりはまだまだ未来がある、大丈夫だという気を強くしました。ありがとうございました。

日刊工業新聞社社長　井水　治博

http://www.nacinc.jp/

高速度カメラ
MEMRECAM HX

500万画素ハイスピードカメラ
1秒間に最高130万コマ撮影

※製品の仕様、外観は予告なしに変更することがあります

nac IMAGE TECHNOLOGY
株式会社 ナック イメージテクノロジー
本　社 〒107-0061 東京都港区北青山2-11-3 TEL：03-3796-7900
大　阪 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-2-1
名古屋 〒464-0075 名古屋市千種区内山3-8-10
九　州 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-6-12

イズボックス
isBox
ろ過・脱水・固形化システム
オールインワンパッケージ

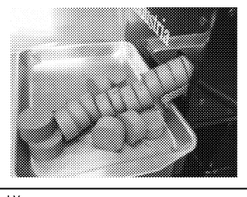
○産業用フィルターを使わず
水の流れだけで濾過効率98%を誇る
エレメントレス・フィルターを内蔵

○微粒子・各種スラリー
高精度に分離／脱水／固形化／回収が
可能です。

○アルミ研磨・切削時のスラッジ
微細切粉をクーラント液中より
分離／回収

○ボタンひとつで自動運転
日々のメンテナンス、
装置の調整等は不要です。

固形化・排出イメージ



仕様	
処理流量	50～60L/min
固形物排出	約10kg/h
IN/OUT径	Rc1（25A）
駆動電源	AC200V（50/60Hz）
供給エアー	0.4～0.7MPa
外観塗装	ホワイト（ツヤあり）
外形	W450×H1600×D600
重量	80kg

※上記仕様は予告なく変更することがあります。

industria

株式会社industria　〒358-0014 埼玉県入間市宮寺2700　TEL.04-2934-6921　FAX.04-2934-6962　www.industria.co.jp　sales@industria.co.jp